新規事業採択時評価結果（平成１５年度新規事業化箇所）

事業名	一般国道１６８号　天の川（あまのがわ）バイパス	事業区分	一般国道	事業主体	大阪府
起終点	起点　大阪府交野市私部西（おおさかふかたのしきさべにし）５丁目 終点　大阪府枚方市茄子作東町（おおさかふひらかたしなすづくりひがしまち）			延長	０．８km

事業概要

一般国道１６８号は、和歌山県新宮市（しんぐうし）から奈良県を経由し、大阪府枚方市（ひらかたし）を結ぶ延長約２００ｋｍの幹線道路であり、大阪府域においては、北河内地域を南北に結ぶ主要な路線となっている。

天の川バイパスは、第二京阪道路と周辺地域を結ぶ主要なアクセス道路として重要な役割を果たすものである。

事業の目的、必要性

天の川バイパスは、府道枚方交野寝屋川線（ひらかたかたのねやがわ）との交差点で慢性的に発生している渋滞の解消、第二京阪道路供用後に発生・集中する交通を効率よく、分散・誘導し、地域交流の促進及び活性化に大きく寄与するものである。

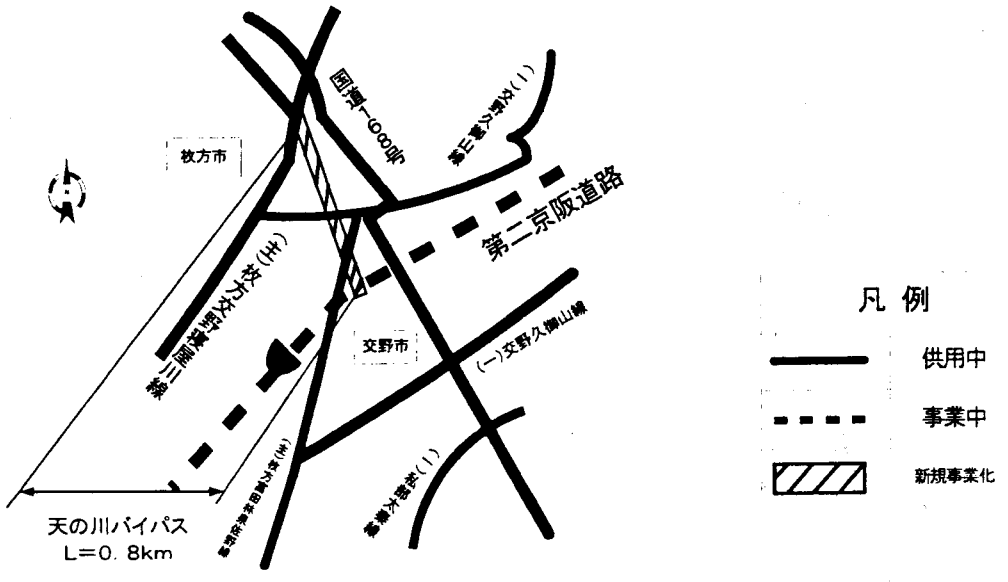
全体事業費	６０億円		計画交通量	３５，６００台／日	
費用便益比	B／C	総費用	総便益		基準年
	２．７	５１ 億円 事業費：５０ 億円 維持管理費：１ 億円	１３７ 億円 走行時間短縮便益：１３３億円 走行費用減少便益：２ 億円 交通事故減少便益：２ 億円		平成15年

事業の効果等

・都市圏の交通円滑化の推進（主要渋滞ポイントである新天の川交差点の渋滞が緩和される）
・地域づくりの支援（関西学術研究都市への支援）
　の他１項目

関係する地方公共団体等の意見

第二京阪道路の供用に併せて、国道１６８号（天の川バイパス）の整備促進の要望を受けている。

（平成 14 年 11 月）
〔交野市〕

事業概要図